

# 洛友会会報

京都大学工学部電気系教室内  
洛友会  
京都市左京区田中大堰町49  
075-701-3164

## 松田長三郎会長御逝去

松田会長には京都市北区の富田病院で肺炎のため二月十六日(土)午後六時三十七分、九十七歳の天寿を全うして安らかに御永眠されました。御葬儀・告別式は十九日(火)午後一時三十分から同市左京区川端通一条下ルの財團法人近畿地方発明センターに於て、葬儀委員長は同センター理事長・洛友会副会長の大谷泰之京都大学名誉教授。喪主は長男、立命館大学名誉教授、長生(おさお)氏で嚴かに取りおこなわれました。

先生の御逝去を悼み御冥福をお祈り申し上げます。

次号(七月発行)に、故松田長三郎先生の追悼号を発行いたし、偉大なる先生の御業績を偲びたいと存じます。各支部よりの御投稿をお願いします。

略歴
○出身・大阪市
○昭和7年京都帝国大学工学部電気工学科卒業→電気試験所入所
○昭和21年文部省電波物理研究所所長
○昭和23年通信省電気通信研究所所長
○昭和28年2月京都大学工学部教授就任
○昭和39年~8年間京都大学工業教員養成所長併任
○昭和45年東レ科学技術賞
○昭和47年日本学士院賞
○昭和48年紫綬褒章
○同年7月~5年間東京大学宇宙航空研究所教授併任
○昭和47年第9期学術会議会員
○昭和48年京都大学退官後名譽教授→京都産業大学教授
○昭和49年同大学計算機科学研究所所長
○昭和53年同大学理学部長・電気通信学会副会長・電子通信学会会長
○昭和54年同大学退職し現在に至る。



## 日本学士院について

京大名譽教授 前田憲一

(昭7卒)

私はこのたび選ばれて日本学士院会員になりました。学問に志す者としてこの上ない榮誉と存じます。まだ毎月の例会にも一回しか出席してお話しすることはあまりありませんが、ただいままでに感じたことを少し述べます。

日本学士院法という法律によりますと、学士院は学術上功績顯著な科学者を優遇するための機関とし、学術の発達に寄与するため必要な事業を行うことを目的とするとなっています。会員定数は一五〇名で、人文科学と自然科学の二部門にわかれ、会則によつて前者の定員は七〇名、後者は八〇名となっています。

日本学士院は英國の王立協会(Royal Society)をお手本として設立されたものですが、王立協会では古くから学者研究者の論文を編集して「Proceedings of the Royal Society」を発行しております。日本でもこれにならつて日本学士院紀要(Proceedings of the Japan Academy)の名で毎月(7・8月は休刊)発行されています。これに載る論文は学士院会員の自著論文か、会員の紹介による会員外の一般学者の論文に限られています。自然科学系ではAシリーズ(数学)とBシリーズ(物理系、生物系)にわかつて発

前田憲一兄の先般の学士院会員選任を祝う洛友会会報の特集号で、友人としての寄稿を編集者から依頼されたので、洛友会会員の皆さんに、前田兄のプロフィルの一端でも知つて頂ければと考え、自分と前田兄との交友の足取りを、薄れれた記憶を辿りながら書き連ねることとします。

15年春、同君は大阪今中より、白分は大阪高津中より獨乙語を第一希望外国语として大阪高校理乙<sup>おち</sup>志願し、無事入学許可を得た時が始まった。教室でのお互いの座席度が比較的近かつた関係もあり、同君の明朗な性格から、直ぐ親交を深めることができた。前田君は当時、黄金時代を迎えていた大高ラグビー部に入り、スポーツに青春

# 前田憲一兄との交友メモ

永田良

孝

同君の進路その他色々の問題について何かと親身に相談に乗られていたことが、今も鮮明に記憶に残っている。我々両名は三年の高校生活を終えても同じ道を進んで、京大電気に入学し、同期生としてその後の長い親交を続けることとなつた。

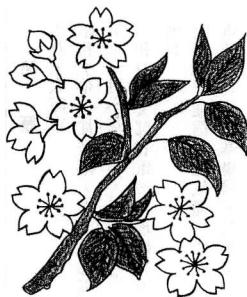
語り合い清遊したことなど今も忘  
れ得ぬ想い出の一コマであった。  
昭和10年自分は大阪へ転勤とな  
り、その後太平洋戦争下に多忙な  
日々を送ることとなり、お互いの  
交流も少し打過ぎたが昭和18年に  
自分は再び東京へ転勤となり、時  
節柄、単身赴任をしたため一時前  
田兄の家に寄宿させて頂き奥様に  
大変お世話になったことも忘れら

お会いする機会が多くなると思われたが、偶然にも小生の転勤発令と期を同じくして、前田兄の京大教授への発令があり京都へ転居されることになった。前田兄は大学卒業後の大半の生活を東京で送られたのに対し、自分はその間東京在勤が三回もあつたが毎回二年程の短期間で、戦時下等の関係でお互多忙のため、ゆっくり親交を

は必ず毎月例会の席で会員によって発表され、当日出席の会員は皆これを聞くことになっています。大部分の会員には数学の論文はわりにくく、私なども同様ですがこれがまた毎回十件内外と多いので閉口します。Bシリーズ関係では紀要に発表されることは少ないので、数学論文ではオリジナリティーを生命とするためか、論文が学士院で会員によつて読まれるから紀要に載るまでに二、三ヶ月しかかかるないことが研究者にとって大変な魅力であると聞きました。

無名の数学者の卵が育つて行くのだと感じました。

日本学士会には、右のほかにまだいろいろな仕事があるようですが、特に重要なのは学士院賞の授賞であります。私などまだ新米の会員ですが、会員による候補者推薦にはじまって審査から決定にいたるまで、随分念入りで長時間の審議が行われている模様であります。



「東京の上野公園内、西郷さんの銅像から北へ歩いて三分」

なつても、就職先の決定していた者は極めて僅かしかない状況の中、前田兄と吉岡兄と小生の三名は、大学の推薦により、前田兄は同省の電気試験所で研究業務に、吉岡兄は電気局に配属されて電気事業関係へ、小生は工務局に於て電信電話事業の技術関係に進むことになり、三名とも決定された各自の進路に対し希望に燃えて社会人としてのスタートを切ることとなつた。

き昭和20年の春に、自分は東京在勤一年で再び大阪へ転勤となり、終戦を迎えた後は、近畿地区の通信施設の戦災復興工事に文字通り寝食を忘れて仕事に熱中する時期が続いた。

その間前田兄は研究に着々立派な業績を挙げられ、一面研究業務管理の面でも要職を歴任されて、力を發揮させていた。我々の所属の通信局には度々機構改正があり、一時は本当に合併をして中期から

深める機会が少なかつたことは残念であった。

自分は昭和20年後期より七年間京大電気教室の非常勤講師として毎週講義に出掛けていたので、両者の転職または転勤の発令期が今少し遅れておれば、あの懐かしい電気教室の一階の教授室か講師控室で時々お目にかかるつたうと思つたりする次第です。

その後自分は電電公社を退職し

て大阪に定住することとなり、前田兄とお会いする機会も増え、以前には京都ゴルフの東コースへ一緒に出かけることも多かつた。また十数年前より、大阪近郊在住の昭和7年卒の同期生は毎月(最近は隔月)7日に大阪の電気クラブに集合して昼食を共にしており、前田兄も時々京都よりこれに参加され巧みな座談に時々軽妙なジヨークを飛ばして一同を笑わし楽しい雰囲気を作つて頂いている。

本年正月2日京都の北郊へ出掛けたおりに、三十年振りであろうか突然ではあつたが前田兄のお宅へお伺いしたところ、ご夫妻で大変歓待して頂き、前田兄より今回学士院会員選任の経過やその仕事などについて詳しい話を聞かしてもらった。自分は学士院会員とは最高の名譽職のようなもので大した仕事もないものと想像していたが前田兄の話によると学士院

賞の審査等には自己の専門外の広範囲の分野の知識が必要であり、

また毎月上京もせねばならないことで、新しい仕事に対し強い意欲が感じられ大変力強く思つた

次第であった。

今後一層健康に留意されて益々ご活躍を頂き、また後進の指導にも意を用いられ、後に続く人々の大好きな目標になって頂くよう心よ

り析る次第です。

前田兄の今回の学士院会員選任はご本人の名誉であることは勿論、

## 前田憲一君の

### 学士院会員選出を祝う

吉岡俊男

(昭7卒)

私も昭和7年京大電気工学科卒業のクラスメート、前田憲一君が今般、学士院会員に選出されましたが、幸運にも私は共に当時の通信省に採用されたが、前田君は電気試験所、永田君は工務局、私は電気局勤務になつたので、前田君の業務

が評価されたもので、慶びに堪えません。

私は満州事変発の翌年である昭和7年は、満州事変発の翌年であり、わが国経済界の最も不況な時代で、卒業生の就職も思うに任せない状況であった。優秀な成績で

我々同期生のこの上もない誇りで

あり、また京大電気教室関係者一同の大きな喜び改めて申し上げます。心からのお喜びを改めて申し上げる

と共に貴兄のご迷惑を省みず勝手なことを書き綴つたこのまとまりのないメモを終わることとします。

の電気工学科教授に任命され、京

都に転住されることになった。定年により京大退職後は、京都産業

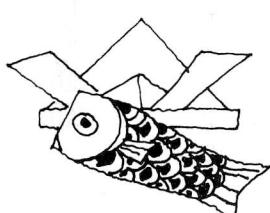
大学教授等を歴任されたが、この間一貫して電離層物理、電離層電波伝搬、通信方式、情報理論等の研究を続けられ、電気通信工学の広い分野で顕著な業績をあげ、学術上の進歩、後進の育成に著しく貢献されている。

私も昭和7年電気工学科卒業のクラスメートは、昭七会と称して見学会や懇親会を持つたが、昭和32年の卒業二十五周年記念会の後は、定期的に五年から二年毎に、更に51年以降は毎年一年毎に、行会を開催している。また47年からは家族同伴を原則とし、一泊三泊の旅行で全国各地を順次廻り、毎回三十名前後の参加者を確

保し、楽しく有意義な行事として家族にも喜ばれている。前田君は関西地区在住会員の中心となつて、行事の企画、運営に尽力され、また旅行には、いつも夫人同伴で参加。会合を楽しく賑やかなものにされている。昭和62年には久しぶりに京都近郊の名所旧蹟遍歴の旅

とし、一日焼物の窯元のある信楽の里を訪ねた。この地の東南約七

キニモトの山中に京都大学超高層電波研究所センターレの信楽MU観測所があり、前田君の案内で施設の説明を受けた。ここには前田君を中心



# 前田先生の師たるところ

坂井利之

(昭22卒)

前田憲一先生の名前を最初に知ったのは本屋である。戦後で書物のないとき、本屋の棚に大版の「周波数変調」という黒い背表紙の本が並んでいた。その頃あまり難しそうで、パラパラと見る程度であった。

昭和27年頃、阿部清先生が教室の教官の会食の時、前田憲一先生を母校に迎えるについて、大学側の最高の儀礼と、宿舎の手配など

で大学当局へ折衝などしている話をしておられるのを聞いて、人事の手順、儀礼などを何となく感じ、大物の先生だなど感じていた。

昭和28年2月就任されてから、直ちに電気教室の若手数名に対して、電気通信、自動制御、電子計算機など、今後の学問・技術動向に対応した関心の向け方と、研究会などを提唱されて、ウイーナーの著書の数学関係のものを輪講することになった。

また広く目を大学外部にも向けるよう、東京や九州などでの学会研究会の出張のお伴をして、いろいろと視野拡大と先輩の紹介など

を積極的にしていただいた。学生が卒業研究についた時の経験が一生いろいろな意味でつきまとつた。

昭和27年頃、阿部清先生が教室の教官の会食の時、前田憲一先生を母校に迎えるについて、大学側の最高の儀礼と、宿舎の手配など

で大学当局へ折衝などしている話をしておられるのを聞いて、人事の手順、儀礼などを何となく感じ、大物の先生だなど感じていた。

昭和28年2月就任されてから、直ちに電気教室の若手数名に対し

て、電気通信、自動制御、電子計算機など、今後の学問・技術動向

に対応した関心の向け方と、研究会などを提唱されて、ウイーナーの著書の数学関係のものを輪講す

ることになった。

また広く目を大学外部にも向けるよう、東京や九州などでの学会研究会の出張のお伴をして、いろ

いろと視野拡大と先輩の紹介など

くばかり、人の心を抱えることも教

えて戴いた。

しかし何と云つても前田先生の偉さは、若々しさと執念があると私は思っている。いつも計算尺で計算をして居られた。

京大を定年になられた時の記念品が御希望により高級電卓であつた。そして今回学士院会員になら

れた80才の現在でも、なおかつ計算をし、学会で一般発表をされて

いるという。

これだけ、若い学卒の頃から傘寿のお年まで、ずっと電離層のことを研究され、併せて周波数変調、ロケット観測、電波物理、電子計算機、情報処理の分野で親身になり、しかも核心に入った推進をさせてこれらたことは、最も京都学派の本質を示すものであり、敬服にたえないものである。

もう一つ大事なことがある。世の中には指標とか先達という言葉

がある。人生のいろんな年頃において、自分は今、どうなつているかの物指しとなり、目標となり、反省をするよですがとなる人が居られると極めて便利であるというだけではなく、大変な励みになる。

そんな人物を10年先の先輩、15

年先の先輩に見出すことができれば、これこそ人生における大変なめぐりあわせといわざるを得ない。

そんな人が私にとつては前田先

はまだ私事にわたるようことで、ことだと思えるので記して、先生に師事した者の言葉にしたい。

## 平成三年度洛友会総会通知

一、年月日 平成3年6月1日(土)

一、場所 東京目黒八芳園 山手線目黒駅下車

正03-3443-3111(代)

一、行事受付 14:00~

東京支部評議員会 14:30~15:30

東京支部総会 15:30~16:30

本部総会 16:40~17:40

懇親会 18:00~20:00

一、会費会員 四〇〇〇円

同伴者 二〇〇〇円

ただし平成2年3月卒業生以降無料

会費は別紙総会用振替用紙にてお払込みください。

なお、これまで総会出席通知に代えますので、ご出席の方は5月15日までにご返事をお願いいたします。

本会へはご家族同伴を歓迎しますので、多数お誘い合せの上ご出席ください。

なお、これまで総会出席通知に代えますので、ご出席の方は5月15日までにご返事をお願いいたします。



## 平成2年度電気系教室 卒業生の進学就職状況

項目	学部	修士	就職先
卒業者数	158	91	
進学者数	84	11	
研究生など	21	8	
就職者数	53	72	内訳下記
官公庁・公務員	0	3	宇宙開発事業団、通産省、特許庁
NHK・他	0	2	NHK
会社	N T T 電力 通信 鉄鋼・金属	4 7 2 1	日本電信電話、N T Tデータ通信 関電、東電、中電、四電、北電、北海道電 朝日新聞社、国際電々 新日鉄、住友金属、川崎製鉄、神戸製 鋼
	自動車 機械・造船 電線 電気関連	2 2 1 14	トヨタ自、日産自、マツダ、豊田中研 ダイキン、川崎重工 住友電工、松下電工 東芝、三菱電機、松下電器、日立製作、 日本電気、富士通、三洋電機、ソニー、 シャープ、オムロン、横河H P、日本 I B M
	精密機械 ソフト 銀行・商社	1 2 12	キャノン、ミノルタ、セイコー、島津、 千代田計装、東洋E ワコム、コナミ 第一勧銀、住銀、三和銀、三菱信銀、 野村証、三商通商、住友商事、東京海上、 住生、安生、日生 大阪ガス、任天堂
	その他	5	4
	小計	53	67

平成3年4月に就職する学生の就職先については別表の通りとなりました。本年度も求人は非常に多く、電気・情報系の学生は引っぱりだこといった状況です。電気

関係の企業だけでなく、全産業分野にわたって電気・情報関係の学生が要望されています。銀行・生保関係もそついた理由でふえて来ていますが、この方面も昨秋以来状況が変化してきましたので、これ以上ふえることはないでしょ。一社に多数の学生が集中しないように指導し、できるだけ多くの企業に行ってくれるよう指導しました。就職者一二五名の行き先は七一社（官公庁も含めて）です。修士課程への進学者は八四名で、研究生の多くはもう一度修士入学試験を受けようという学生です。

平成2年11月30日現在  
(表中略敬称)

卒業年	氏名	住所	回	電話
昭210	秦 喜久男	出雲市上塩治町201	693	0853-22-2765
286	井 上 通	横浜市港北区中川2-9-1-304	223	045-912-6553
290	谷 貞 和	香川県大川郡志度町1314 徳島文理大学学生寮	769-22	0878-94-5131
290	藤 田 實	三田市あかしあ台3-8-7	669-13	0795-65-3854
310	柏 渕 健	奈良市南登美ヶ丘22-1	631	0742-44-5071
310	九 鬼 一 夫	神戸市北区緑町6-32-2	651-12	078-583-7421
331	杉 本 宏	香川県木田郡牟礼町牟礼366-52	761-01	0878-45-2810
334	川 本 幸	東京都新宿区下落合2-13-28	161	03-5996-5011
352	細 見 清	西条市大町1011-2	793	0897-55-8970
361	赤 沢 靖	八王子市北野台1-4-10	192	0426-35-6935
361	坂 口 琢	つくば市並木2-2-4	305	0298-51-0039
361	渋 谷 隆	入間市久保稻荷1-12-3-9-301	358	0429-65-8621
371	内 田 賴	京都市相楽郡精華町桜ヶ丘2-10-17	619	07747-3-0609
382	佐 藤 哲	名古屋市千種区北千種1-9-3 仲田住宅R J -202	464	052-722-9296
392	長 谷 川 律	横浜市栄区庄戸2-16-26	247	045-893-5623
402	中 島 勉	黒部市荻生6655	938	0765-52-2872
403	秋 田 雄	八王子市北野台3-4-14	192	0426-35-7480
403	岡 本 彦	横浜市緑区つつじヶ丘28-58	227	045-982-3657
403	藤 江 宏	大阪市城東区関目5-20-24 第2粹交苑402	536	06-934-5821
403	松 本 慎	小平市中島町3-7	187	0423-44-3988
411	松 本 幸	可児市長坂1-137	509-02	0574-65-2277
413	森 本 正	千葉市小仲台8-29 稲毛ハイツ25-204	281	0472-53-4716
422	上 田 徹	川崎市宮前区有馬1-1-28-402	213	044-854-5264
443	井 田 徹	神戸市東灘区岡本3-9-35 岡本サンハイツ402	658	078-431-3326
472	吉 田 和	町田市旭町3-25-1-401	194	0427-29-0753
481	宮 坂 洋	横浜市緑区霧ヶ丘3-25-2 霧ヶ丘グリーンタウン607	227	045-922-5084
481	森 岡 隆	勝田市東大島3-16-4	312	0292-75-0669
482	杉 原 誠	東京都新宿区西早稲田3-4-29-R D 35	169	
482	芳 谷 直	木更津市清見台南4-11-1-101	292	0438-98-4044
483	山 地 幸	新居浜市庄内町1-10-18	792	0897-33-6318
491	田 辺 一	吹田市円山町23-22	564	06-330-6718
492	谷 口 勝	佐倉市ユーカリが丘5-6-3-506	285	0434-61-3716
493	梅 原 彦	名古屋市名東区よもぎ台3-1207	465	

卒業年	氏名	住所	電話
昭493	藤本 靖	高松市太田上町491-1-502	0878-68-2363
〃493	細羽 実	亀岡市南つじヶ丘桜台2-18-7	07712-2-6582
〃501	加藤 有	西宮市上田東町1-5 関西電力第5鳴尾寮	0798-41-0204
〃501	宮井 均	寝屋川市三井南町30-4-1503	0720-32-7922
〃502	石田 義	鎌倉市岡本1188-4 大船植木住宅4-501	0467-45-1380
〃503	中川 徹	名古屋市千種区富見台4-47 NTT社宅1-131	
〃511	高田 望	磐田市富士見町	0538-37-8329
〃512	小沢 雅	東京都大田区北千束3-16-19 カーサ大岡山809	
〃512	宮里 政	行橋市西泉2-7-8-208	09302-4-6752
〃513	佐藤 亨	京都市左京区松ヶ崎壱町12-1-102	075-711-7416
〃513	山上 明	藤沢市本藤沢7-1-28-303	0466-82-6924
〃521	平田 英	千葉県印旛郡印西町内野2-6-29-501	0476-46-2095
〃523	春範 夫	川崎市高津区溝口539	044-822-6662
〃523	高島 洋	東京都世田谷区新町3-6-10	03-439-5593
〃523	諸富 典	福岡市城南区田島2-23-8 (留守宅)	092-821-1837
〃532	勝田 洋	近江八幡市安養寺町8-23	0748-32-0930
〃532	新貝 康	豊中市上野西4-4-16 (留守宅)	06-852-9651
〃532	池田 慎	裾野市御宿1321 トヨタ東富士アパート3045	05599-7-1771
〃532	佐藤 邦	兵庫県神崎郡香寺町すが院2-488	0792-64-6141
〃533	尾形 幹	南足柄市狩野41-1 南足柄第2アパート102	0465-72-4473
〃533	平川 秀	横浜市港北区茅ヶ崎南3-1-19 オーナーピラ鈴木202	
〃533	山本 豊	神戸市西区糀台2-26-2-801	078-991-8985
〃541	今泉 正	東京都世田谷区喜多見6-20-7-105	03-416-7400
〃541	星川 仁	新居浜市庄内町5-8-13	0897-33-3555
〃542	今泉 志	豊橋市井原町14-2	0532-61-7516
〃543	伊藤 八	東京都大田区田園調布本町513-301	03-722-4569
〃543	小林 慎	東京都港区芝5-30-10 奥山マンション401	03-769-1498
〃551	植田 陽	横浜市保土ヶ谷区法泉町2-18-3	045-352-5911
〃551	倉地 格	春日井市出川町1850 中部電力神領アパートB 203	0568-51-9023
〃552	富永 昌	御戸市古瀬50-2 富永隆夫方 (留守宅)	07456-7-1116
〃553	岡村 哲	東京都練馬区関町南3-5-6 武藏関アパート210	03-5991-5766
〃553	竹谷 晋	横浜市戸塚区矢部町1419-1 戸塚西パークホームズ	045-871-6669
		堺番館101	
〃561	尼田 賢	寝屋川市三井南町30-6-203	0720-35-3841
〃561	志村 一	南足柄市向田525-6-21	0465-73-1963
〃561	杉原 弘	廿日市市廿日市1-6-38-403	0829-31-1098
〃562	笛木 美樹	静岡県引佐郡細江町中川888-87	053-523-2295
〃562	関谷 隆	千葉県君津郡袖ヶ浦町上泉1660 平川社宅G-306	0438-75-6466
〃562	和田 修	岡山市芳賀5115-59	0862-84-1189
〃563	大田 裕	奈良市鶴舞西町2-10-B-211	0742-41-0645
〃571	大澤 千	岐阜県吉城郡上宝村一重ケ根 大澤金一方	0578-9-2743
〃572	星合 厚	大阪府泉南郡阪南町尾崎467-16	0724-71-6775
〃572	山口 幹	吹田市新芦屋上23 メゾン千里丘A-503	06-875-5222
〃573	松下 耕	徳島県麻植郡鳴島町喜来323-44-103	0883-22-0198
〃581	石橋 達	日立市日高町4-24-3-303	319-14
〃581	泉州 昭	明石市藤江272-15	078-924-5838
〃581	菅原 雅	瀬戸市東山町1-100-1	0561-85-0098
〃582	御神村 泰	横浜市戸塚区影取町28-49	
〃583	上田 真	京都市下京区仏光寺通油小路東入ル木賊山町170	075-343-4325
		グランドムール四条烏丸西202	
〃583	片山 雅	横浜市保土ヶ谷区瀬戸ケ谷町154-5 アーバン保土ヶ谷101	045-716-1034
〃583	岸上 秀	鎌倉市植木92-1	0467-43-6064
〃583	二村 浩	豊田市下林町3-11-3 キングスコート豊田下林参	0565-33-8928
		番館305	
〃591	岡野 直	川越市清水町12-10 カーサフローラ301	0492-47-6801
〃591	平松 秀	市原市辰巳台西2-5 古河西社宅51-205	0436-75-0995
〃593	黒田 浩	日立市水木町2-20-1 日立みかの原寮A 207	316
〃593	富永 浩	枚方市香里ヶ丘5-8-C 18-304	0720-53-1246
〃593	渡辺 浩	八幡浜市広瀬1-7-6 きくやビル5-A	0894-38-1781
〃601	草間 章	寝屋川市中木田町11-2 C-102	0720-21-8844
〃601	新田 裕	入間市上藤沢501-4-521	0429-65-4673

卒業年	氏名	住所	番	電話
昭602	高倉 真二	相模原市相模台2-6-15 相模台マンション101	228	0427-48-7216
〃602	竹堅 裕正	西宮市甲風園3-9-17-303	662	0798-66-7340
〃602	布村 泰浩	大津市石山寺2-6-4 布村文男方	520	
〃603	斧田 大介	倉敷市鶴の浦1-5 E4-502	712	0864-48-3761
〃603	近藤 淳司	兵庫県揖保郡太子町鶴1307-1-147	671-15	0792-76-5774
〃603	作田 俊之	東京都西多摩郡羽村町緑ヶ丘2-11-16 日立富士見荘B106	190-11	0425-55-8226
〃612	栗原 俊彦	青梅市野上657-5 若草寮	198	0428-32-0376
〃612	野々村 劍頭	稻城市大丸1012 東芝エンジニアリング(株)エバー グレース南多摩205	206	
〃613	神津 康之	岡崎市稻能町後田7-5 (留守宅)	444	0564-22-0906
〃613	高山 訓治	沼津市御幸町9-27 竹中第2ビル	410-03	0559-32-8525
〃622	松ヶ谷 和沖	愛知県西加茂郡三好町福谷小宮6-37	470-02	05613-6-5833
〃622	山道 新太郎	大和市西鶴間3-11-27 レジデンスT鶴間202	242	0462-62-2800
〃622	田口 典幸	大津市雄琴5-16-20	520-01	0775-79-7682
〃632	帆足 俊彦	伊丹市北野5-6-20	664	0727-79-0429
〃633	松島 滋	横浜市保土ヶ谷区瀬戸ヶ谷町53-19-102	240	045-714-9239
平011	太田 寛	東京都大田区新蒲田2-12-16 J A L 青雲寮301	144	03-735-0405
〃011	ブルツティイサー リコンピタック	京都市左京区岡崎円勝寺町56 竹中方	606	
〃013	池内 武司	上越市北城町2-3-16 深雪寮	943	0255-24-1273
〃021	益出 博幸	横浜市金沢区大浦4-11-15 金沢八景寮209	236	045-788-1791
〃021	鎌田 安裕	横浜市磯子区汐見台2-8-2 東芝磯子第6寮C-222	235	045-761-7676

### 洛友会会員新名簿発行について

平成4年～新名簿が平成3年11月下旬に発行されます。

名簿発送を11月度とする関係上、記載事項の訂正締切期限は3年9月10日とします。会員各位には現名簿をチエックし、変更の方はこの期限までに郵便振替用紙の通信欄基本調査票又は現名簿添付の基本調査票(葉書)でご連絡下さい。特に勤務先所属部課名役職名等変わつておられる方は連絡願います。なほ既に連絡のあつた方は訂正済みです。

以上上記より名簿作成の方、会員各位のご協力の程を!

以上正確な名簿作成のため  
会員各位のご協力の程を！

事務局だより

スラギを春4月を迎えることとなりました。桜のつぼみがふくらみ始めて、枝がほんのりピンク色に見えていたのに急速に開花、お花見も直ぐ実行しないと散ってしまう。桜におしえられることは多いがたまには桜の下で静かに過ごしたいものだ。

が卒業、すでに就職先も決まり社  
会人の第一歩を踏み出された。今  
後の活躍を期待すると共に洛友会  
入会をお祝い申し上げます。  
会員の皆様には、ご健勝ご活  
躍のことと推察致しております。

日(土) 総会時 東京日暮八芳園にて前田先生のご就任祝賀会を計画しましたが先生のご健康上中止した次第です。7月号は故松田長三郎会長の追悼号に致しますので皆様の寄稿をお待ち致します。(6月10日締切り) なほ去る2月19日のご葬儀に際しましては、きびしい寒さの中、各支部長はじめ

	講	講	講	講	講	講
	昭	昭	昭	昭	大	大
	21	21	17	12	15	10
磯	船	吉	杉	伊	川	松田長三郎
昭	橋	川	本	村	井	中村秀治
昭	礼	本	省	大	岡	林田栄蔵
昭	雄	徳	一	塚	秀	長田清蔵
21	文	夫	好	田	茂	均
17	雄	一	三	好	三	2
12			3	博	10	3
12			3	督	2	1
6			2		15	2
22			1			12
26			2			4
5			2			3
21			19			16
27			27			

会員の皆様のご会葬とご鄭重なご供花などを賜り、誠に有難たく厚くお礼申し上げます。取り込んでおりましたので、不行届きのところもございましたことを深くおわび申し上げます。

4月号には会費振込用紙が添付しております。平成3年度より会費値上げ計画があり6月1日の総会で審議されます。従つて7月号より振込用紙を添付致しますので新会費で振込方お願い申し上げます。(事務局長矢木原邦雄)